

# 平成31年度香川県公立学校教員採用選考試験大綱

を定めましたのでお知らせします。

## 1 選考試験日程

区 分		平成31年度日程	平成30年度日程
出願期間		持参・郵送 5月16日(水)～5月30日(水) インターネット 5月16日(水)～ 5月28日(月)17:00まで	持参・郵送 5月17日(水)～5月31日(水) インターネット 5月17日(水)～ 5月29日(月)17:00まで
第1次 選 考 試 験	筆記試験等	7月14日(土)～7月15日(日)	7月15日(土)～7月16日(日)
	面接試験	7月15日(日)～7月16日(月) 7月21日(土)～7月23日(月)	7月16日(日)～7月17日(月) 7月21日(金)～7月23日(日)
	合格者発表	8月上旬(予定)	8月上旬(予定) [8月4日(金)]
第2次 選 考 試 験	筆記試験	8月19日(日)	8月20日(日)
	面接試験等	8月17日(金)～8月21日(火)	8月18日(金)～8月22日(火)
	合格者発表	9月中旬(予定)	9月中旬(予定) [9月15日(金)]

## 2 昨年度との変更点

- (1) 特別選考Ⅲの年齢要件を採用時30歳以上から採用時28歳以上に引き下げる。特別選考Ⅲに該当する者は、現に他の都道府県・指定都市の公立学校の教諭、養護教諭又は栄養教諭の職にあり、昭和34年4月2日以降平成3年4月1日以前に生まれた者で、小・中学校の教諭を志願する者とする。特別選考Ⅲに該当する者については、第1次選考試験のすべてを免除する。
- (2) 小学校及び特別支援学校小学部の第1次選考試験における音楽の実技試験を廃止する。

※上記以外の変更点（5月に作成する実施要項に掲載予定）

大学院在学に係る採用時の特例については、これまで条件を満たす者に対し、申し出があった場合に1年間の採用猶予を認めていた。平成31年度採用選考試験より、条件を満たす者に対して認める採用猶予の期間に、2年間を追加する。

# 平成31年度香川県公立学校教員採用選考試験大綱

平成30年1月  
香川県教育委員会  
高松市教育委員会

## 1 受付期間、選考試験日及び合格者発表

### (1) 受付期間

持参・郵送：平成30年5月16日（水）～平成30年5月30日（水）

インターネット：平成30年5月16日（水）～

平成30年5月28日（月）17：00まで

※インターネットによる出願は、一般選考に限り出願することができる。（特別選考Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの志願者は対象外）ただし、英語志願者のうち、第1次選考試験の専門教養（英語）の免除を申し出る者は除く。

### (2) 選考試験日及び合格者発表

ア 第1次選考試験	筆記試験等	7月14日（土）～7月15日（日）
	面接試験	7月15日（日）～7月16日（月・祝） 7月21日（土）～7月23日（月）
	合格者発表	8月上旬（予定）
イ 第2次選考試験	筆記試験	8月19日（日）
	面接試験等	8月17日（金）～8月21日（火）
	合格者発表	9月中旬（予定）

## 2 選考試験の場所

ア 第1次選考試験	筆記試験等	香川県立高松高等学校及び 香川県立高松商業高等学校
	面接試験	香川県立高松高等学校、 香川県立高松工芸高等学校及び 香川県教育センター
イ 第2次選考試験	筆記試験	香川県立高松工芸高等学校
	面接試験等	香川県立高松工芸高等学校、 香川県教育センター及び香川県庁北館

### 3 出願資格

学校教育法第9条及び地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない者であつて、次の(1)～(4)の選考区分ごとに掲げる条件のいずれにも該当する者であること。

#### (1) 一般選考

ア 教育職員免許法により授与される各相当の普通免許状を有する者又は平成31年3月31日までに当該普通免許状を取得見込みの者

イ 昭和49年4月2日以降に生まれた者

#### (2) 特別選考Ⅰ

ア 次の①～⑤のいずれか一つに該当する者

① 小学校の教諭専願者を除く志願者のうち、民間企業等において通算3年以上の勤務経験（教育に関する職務を除く。また、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊等としての活動経験を含む。）を有する者で、その勤務経験により、出願教科・科目等に関する高度の専門的な知識又は技能を有すると認められ、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者

② 過去において本県又は他の都道府県・指定都市の公立学校の教諭、養護教諭又は栄養教諭の職にあつた者

③ 現に他の都道府県・指定都市の公立学校の教諭、養護教諭又は栄養教諭の職にある者

④ 現に本県公立学校において、実習助手又は寄宿舎指導員の職（臨時又は非常勤の者を除く。）に5年以上ある者

⑤ 本県の国公立の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校において、講師等（臨時的に任用され、常勤(非常勤(週30時間以上)を含む。)として勤務している講師、養護助教諭及び学校栄養職員をいう。)として、平成26年4月1日から平成30年5月30日までの間に、通算24カ月以上の勤務実績(異校種の勤務実績を合算することができる。)がある者

イ (1)一般選考のアに示す要件を満たす者。ただし、特別選考Ⅰの①に該当する者にあつては、特別免許状の授与資格を有する場合は、当該普通免許状の取得又は取得見込みがなくても受験できるものとする。

ウ 昭和34年4月2日以降に生まれた者

#### (3) 特別選考Ⅱ（身体障害者を対象とした選考）

ア 身体障害者手帳（1級から6級）の交付を受けた者であつて、介護者なしに教員としての職務の遂行が可能な者

イ (1)一般選考のアに示す要件を満たす者。ただし、特別選考Ⅰの①に該当する者にあつては、特別免許状の授与資格を有する場合は、当該普通免許状の取得又は取得見込みがなくても受験できるものとする。

ウ 昭和34年4月2日以降に生まれた者

#### (4) 特別選考Ⅲ（第1次選考試験のすべてを免除）

ア 現に他の都道府県・指定都市の公立学校の教諭、養護教諭又は栄養教諭の職にある者で、小・中学校の教諭を志願する者

イ 昭和34年4月2日以降平成3年4月1日以前に生まれた者

#### 4 併願

次のア、イの場合に限って、併願することができる。

ア 小学校と中学校の併願

イ 養護教諭の小学校・中学校と養護教諭の高等学校・特別支援学校の併願

#### 5 試験内容等

##### (1) 試験内容

	試験内容		備考
第1次 選考 試験	筆記試験	総合教養（60分）	
		専門教養（75分）	小学校及び特別支援学校小学部志願者
		専門教養（60分） 英語の試験はリスニングテストを含む	小学校及び特別支援学校小学部志願者 を除く
		特別支援教育に関する専門教養（40分）	特別支援学校志願者
	実技試験	小学校の体育	小学校及び特別支援学校小学部志願者
		中学校及び高等学校の実技教科	中学校及び特別支援学校中学部並びに 高等学校及び特別支援学校高等部の実 技教科志願者
	適性検査		検査は1種類
面接試験	集団面接		
第2次 選考 試験	筆記試験	小論文（60分）	
	模擬授業	学級経営・教科に関するもの	
	面接試験	個人面接	
		英語による面接	英語志願者

##### (2) 第1次選考試験の免除

ア 特別選考Ⅰで出願をする者については、総合教養を免除する。

イ 英語志願者のうち、実用英語技能検定1級合格者、TOEFL iBT 92点以上、TOEICが850点以上のいずれかの取得者については、専門教養（英語）の免除を申し出ることができる。ただし、平成25年4月1日以降の取得に限る。  
（出願後の資格取得については認めない。）

ウ 特別選考Ⅲで出願する者については、すべてを免除する。

##### (3) 特別な配慮等を必要とする者への措置

身体に障害があるなどの理由で特別な配慮を必要とする者の受験に当たっては、その障害の内容や程度に応じて、受験教室等について配慮するほか、試験内容の一部を免除することがある。

## 6 選考結果の開示

### (1) 簡易開示

香川県個人情報保護条例第27条第1項の規定に基づき、不合格者に対し、香川県教育委員会事務局において、第1次選考試験及び第2次選考試験の総合ランク（A、B、Cの3段階）について開示請求を行うことができる。また、合否にかかわらず希望者に対し、個人得点について開示請求を行うことができる。なお、開示請求は、それぞれの合格者発表の日から1月間、口頭で行うことができる。

### (2) 情報提供

第1次選考及び第2次選考の結果については、出願時に情報提供の希望を記載することにより不合格者に対して、選考結果通知書に総合ランク（A、B、Cの3段階）を記載して情報を提供する。また、出願時に情報提供の希望を記載することにより希望者に対して、個人得点について情報を提供する。